

事務事業	14028	東中大規模改造事業	担当課 課長	学校教育課 吉川 求	担当係 担当者	学校教育係 田端 浩平
計後 画期 体計 系画	施策	06 子どもが生き活きと学び、生きる力を育むまちをつくる	予 算 科 目	会計	1	一般会計
取り組み方針	200 安全で快適な教育環境を整える	款		10	教育費	
		項		03	中学校費	
		目		04	施設建設費	
法令根拠条例等		個別計画				
実施期間	<input type="checkbox"/> 28年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 年度より開始 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定(複数年) H25 年度～ H28 年度					

<p>【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)</p> <p>志免東中学校の校舎や体育館は、耐震性が低く、校舎の老朽化もはげしく、生徒が快適に学習する場としては、不適合となっている。耐震補強・大規模改造工事を行うことにより、教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に役立てるとともに、災害発生時の町民の避難場所に指定されているため、避難所として利用できる施設の確保に努める。</p>	<input type="checkbox"/> 2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)										
<p>【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)</p> <p>・25年度は校舎の2次耐震診断調査と耐震補強・大規模改造工事調査設計を行う。・26年度については、I 期工事として校舎の耐震補強・大規模改造工事を行う。27年度については、II 期工事として校舎の耐震補強・大規模改造工事と、28年度の体育館耐震補強・大規模改造工事へ向けた2次耐震診断調査と耐震補強・大規模改造工事調査設計を行う。※28年度は、体育館の耐震補強・大規模改造工事を行う。</p>	<p>主な事業費の内訳</p> <table border="1"> <tr> <td>東中学校体育館耐震補強・大規模改造工事</td> <td>318,125 千円</td> </tr> <tr> <td>監理委託料</td> <td>6,804 千円</td> </tr> <tr> <td>東中施設整備工事</td> <td>1,329 千円</td> </tr> <tr> <td>施設備品購入費</td> <td>701 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>147 千円</td> </tr> </table>	東中学校体育館耐震補強・大規模改造工事	318,125 千円	監理委託料	6,804 千円	東中施設整備工事	1,329 千円	施設備品購入費	701 千円	消耗品費	147 千円
東中学校体育館耐震補強・大規模改造工事	318,125 千円										
監理委託料	6,804 千円										
東中施設整備工事	1,329 千円										
施設備品購入費	701 千円										
消耗品費	147 千円										

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標

<p>① 手段(主な活動)</p> <p>28年度に行った主な活動(※箇条書きで記入)</p> <p>体育館の耐震補強・大規模改造工事を行った。また、契約事務及び学校・業者との調整、補助金申請事務を行った。</p>	⇒	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	指標数値					
			名称	単位	27年度	28年度	29年度	
		ア	生徒数	人	404	403	403 (見込)	
		イ	耐震補強・大規模改造工事の進捗状況	%	0	100	100 (見込)	
		ウ					(見込)	
		エ					(見込)	
<p>② 対象(誰、何を対象にしているのか)</p> <p>中学生</p>	⇒	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	指標数値					
			名称	単位	27年度	28年度	29年度	
		ア	耐震診断(Is値)体育館	Is値	0.13	0.70	0.70 (見込)	
		イ		Is値			(見込)	
		ウ					(見込)	
		エ					(見込)	
<p>③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>安全で良好な教育環境を確保する。</p>	⇒	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	指標数値					
			名称	単位	27年度	28年度	29年度	
		ア	進捗率	%	目標	100.0	100.0	100.0
					実績	100.0	100.0	
		イ			目標			
					実績			
		ウ			目標			
					実績			
		エ			目標			
					実績			
オ			目標					
			実績					

(2) 総事業費の推移

事業費	財源内訳(千円)		27年度 (決算値)	28年度 (当初予算)	28年度 (決算値)	29年度 (当初予算)	30年度 (計画)	31年度 (計画)
	経費	国・県支出金、地方債等	578,127		299,043			
		受益者負担等						
		一般財源	68,201		28,063			
		合計(A)	646,328	0	327,106	0	0	0
		(内臨時・嘱託職員人件費)						
		正職員人件費[按分](B)	5,233	4,958	4,393			
	トータルコスト(A)+(B)	651,561	4,958	331,499	0	0	0	

事務事業評価表(事業実施年度:平成28年度)

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか? 志免東中学校の校舎や体育館は、耐震性が低く、校舎の老朽化もはげしく、生徒が快適に学習する場としては、不適合となっている。国の第4次地震防災緊急事業5箇年計画に基づき計画し、耐震補強・大規模改造工事を行うことにより、教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に役立てる。	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか? 国の施策として、学校施設の耐震化について、重点課題としている。	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記) 児童や教師からは、学校の教育環境が整い、喜びの声が上がっている。
---	---	---

(4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		28年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成28年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続	平成28年度には、体育館の耐震補強・大規模改修工事を計画しており、これより東中学校大規模改造事業の事業終了となる。	<input type="checkbox"/> 記述どおり実施できた(コメント必要ありません) <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	

2 評価(SEE)及び全体総括の部*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

(1) 評価

	評価の理由
目的妥当性評価 ① 上位施策への貢献度は大きいですか?※総合計画を参照してください <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	教育環境の整備は行政の役割であり、義務教育の充実という施策の目標に結びつく。
② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	学校は地方公共団体の役割であり、設置する学校を管理し、経費を負担する義務はある。
有効性評価 ③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	平成26年度から2カ年にわたり校舎の耐震補強・大規模改造を、その後体育館の耐震補強・大規模改修工事を、その後体育館耐震補強・大規模改造を計画どおり行うことにより、教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に役立てる。
④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	基準を満たすよう耐震補強工事によって、安心・安全で良い環境での学校生活に支障が出る。
効率性評価 ⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input checked="" type="checkbox"/> ない(理由→)	業者選定を指名競争入札で行っており、これ以上コストを削減する余地はない。また、補助金対象として申請し、町の負担軽減を行っている。

(2) 28年度を振り返って(全体総括・反省点)

国の第5次地震防災緊急5箇年計画に基づき、平成25年度に2次耐震診断及び調査設計、平成26年度に校舎(管理棟)の耐震補強・大規模改造工事(I期工事)に着手し、平成28年度に体育館の耐震補強・大規模改造工事を行った。工事については計画どおり完了することができた。
--

3 今後の方向性(29年度以降の計画と30年度予算への反映)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可) <input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→ <input checked="" type="checkbox"/> 事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	(2) 平成29年度以降に取り組む内容と期待される効果 東中学校体育館の耐震補強・大規模改修工事が終了し、すべての小中学校校舎・小中学校体育館の耐震補強・大規模改修工事は事業終了となった。
--	---